

2026年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	【地歴科】【日本史探究】	3年	2単位	教科書	山川出版社 詳説日本史	副教材等	図説日本史図録	履修対象・ 使用教室 等	グロリアコース
教科・科目の目標	(1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める								
評価 の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	我が国の歴史に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける		我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。			我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総合的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料 ・ 評価 比重 〔100点換 算〕	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	小テスト		4回			80	80		
	授業態度		毎時間			10	10	90	
	提出物		都度			10	10	10	
	〔観点別配分％〕		〔3観点の比重を％で示しています〕						
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔○△〕	
4 5	第1章 日本文化のあけぼの 第2章 古墳とヤマト政権 第3章 律令国家の形成 第4章 貴族政治の展開 第5章 院政と武士の躍進	15	各章の内容の演習問題を解き、理解を深める	小テスト		○	○		
				授業態度		○	○	○	
				提出物		○	○	○	
6 7	第6章 武家政権の成立 第7章 武家社会の成長 第8章 近世の幕開け 第9章 幕藩体制の成立と展開 第10章 幕藩体制の動揺 第11章 近世から近代へ	17	各章の内容の演習問題を解き、理解を深める	小テスト		○	○		
				授業態度		○	○	○	
				提出物		○	○	○	
8 9	第11章 近世から近代へ 第12章 近代国家の成立 第13章 近代国家の展開 第14章 近代の産業と生活	9	各章の内容の演習問題を解き、理解を深める	小テスト		○	○		
				授業態度		○	○	○	
				提出物		○	○	○	
10 11	第15章 恐慌と第二次世界大戦 第16章 占領下の日本 第17章 高度成長の時代 第18章 激動する世界と日本	17	各章の内容の演習問題を解き、理解を深める	小テスト		○	○		
				授業態度		○	○	○	
				提出物		○	○	○	
12 1	1～18章	12	各章の内容の演習問題を解き、理解を深める	小テスト		○	○		
				授業態度		○	○	○	
				提出物		○	○	○	
学習の アドバイス	たくさん問題を解き、傾向と対策をしましょう。								